

### 第3節 歴代政府の構成 (1998年1月1日～2000年12月31日)

\* 1998年1月から2000年12月にかけての政府構成の変化を、1997年総選挙後の組閣、省再編、比較的大規模な内閣改造の実施を手がかりに5期に大別して示した。

\* **太字**は省の再編、人事異動を示す。各期中途での異動や省再編があった場合、その他必要な場合には、カッコ内に年月日とその内容を記した。

#### 1. 1998年1月8日～1998年2月16日

\* 府数2、省数24、大臣22名、副大臣39名。

府・省	(副)大統領、大臣	副大臣
大統領府	大統領： <b>モイ</b> 国務大臣： <b>ンダンブキ</b> 国務大臣： <b>マドカ</b> 副大統領： <b>任命せず</b>	<b>スンクリ、グモ、アングウェニ、チョグ</b>
副大統領府	<b>ニャチャエ</b>	<b>ケアー、ロマダ</b>
大蔵	<b>サイトティ</b>	<b>スンベイウォ、ノール</b>
計画・国家開発	<b>ムダバディ</b>	<b>キルワ、カラウリ、ワムコヤ</b>
農業	<b>ゴダナ</b>	<b>モロゴ、ムチルワ</b>
外務	<b>ピウォット</b>	<b>ントウトウ</b>
東アフリカ・地域協力	<b>ムシオカ</b>	<b>アウォリ、キプトーン</b>
教育・人的資源	<b>ンゲニ</b>	<b>モック、チャンズ</b>
水資源	<b>オケモ</b>	<b>マンガ、キルタ</b>
エネルギー	<b>ロトド</b>	<b>レンゲス、トゥワハ</b>
自然資源	<b>ンティママ</b>	<b>ナシール、オブレ</b>
運輸・通信	<b>マサカリア</b>	<b>ガルガロ、キンクング</b>
工業開発	<b>コスゲイ</b>	<b>コチャレ、ムガワ</b>
観光	<b>カルウェオ</b>	<b>クリティコス</b>
保健	<b>オンゲリ</b>	<b>サスラ、ムワカル</b>
自治	<b>モハメド</b>	<b>ワムワチャイ</b>
女性・青年問題(～1998年2月17日。廃省)		
土地・入植	<b>ンガラ</b>	<b>レティング</b>
労働	<b>ングトゥ</b>	<b>エズロ</b>
情報・放送	<b>ニャガー</b>	<b>オボレ、エキラバ</b>
協同組合開発	<b>アナングウェ</b>	<b>アフエイ、タラール</b>
公共事業・住宅	<b>コーネス</b>	<b>カニリ</b>
内務	<b>任命せず</b>	
商業	<b>任命せず</b>	
調査・技術訓練・応用技術	<b>任命せず</b>	
文化・社会サービス	<b>任命せず</b>	
司法長官	<b>ワコ</b>	

## 2 . 1998 年 2 月 17 日 ~ 1999 年 2 月 17 日

\* 府数 2、省数 24、大臣 26 名、副大臣 42 名。

府・省	(副)大統領、大臣	副大臣
大統領府	大統領：モイ 国務大臣：ンダンブキ 国務大臣：マドカ	スンクリ、グモ、アングウェニ、チョゲ
副大統領府	副大統領：任命せず	
大蔵	ニャチャエ	ケアー、ロマダ
計画・国家開発	サイトティ	スンベイウォ、ノール
農業	ムダバディ	<b>キルワ</b> (~1998年5月28日。更迭)、カラウリ、ワムコヤ
外務	ゴダナ	モロゴ、ムチルワ
東アフリカ・地域協力	ビウォット	ントウトウ
教育・人的資源	ムシオカ	アウォリ、 <b>キプトーン</b> (調査・技術訓練・応用技術大臣に就任。年月日不明)
水資源	ングニイ	モック、チャンズ
エネルギー	オケモ	マンガ、キルタ
自然資源	ロトド	レングス、 <b>トゥワハ</b> (~1998年9月23日。更迭)
運輸・通信	ンティママ	オブレ、 <b>サンコリ</b> (1998年7月14日~)
工業開発	マサカリア	ガルガロ、キンクング
観光	コスゲイ	コチャレ、ムガワ
保健	カルウェオ	クリティコス、 <b>アブドゥライ・ワコ</b> (1998年7月14日~)
自治	オンゲリ	サスラ、ムワカル
土地・入植	ンガラ	レティング
労働	ングトゥ	エズロ
情報・放送	ニャガー	オポレ、エキラパ
協同組合開発	アナングウェ	アフエイ、タラール
公共事業・住宅	コーネス	カニリ
<b>環境・自然資源(新設)</b>	<b>ニエンゼ</b>	<b>マイス</b>
<b>地域開発(新設)</b>	<b>モハメド</b>	
<b>内務・国家遺産・文化社会サービス(新設)</b>	<b>ナシール</b>	<b>ワムワチャイ、マリモイ</b>
<b>通商(新設)</b>	<b>カモソ</b>	<b>ンディリング</b>
調査・技術訓練・応用技術	<b>キプトーン</b> (就任年月日不明)	<b>キアンゴイ</b>
司法長官	ワコ	

## 3 . 1999 年 2 月 18 日 ~ 1999 年 9 月 5 日

\* 府数 2、省数 24、大臣 27 名、副大臣 40 名。

府・省	(副)大統領、大臣	副大臣
大統領府	大統領：モイ 国務大臣： <b>スンクリ</b> 国務大臣： <b>アナングウェ</b> 国務大臣：マドカ	グモ、チョゲ、 <b>アングウェニ</b> (~1999年4月。更迭)
副大統領府	副大統領： <b>サイトティ</b> (1999年4月2日~)	

大蔵	<b>マサカリア</b> (~1999年8月18日)	ケアー、ロマダ
	<b>オケモ</b> (1999年8月18日~)	
計画・国家開発	サイトティ	スンペイウォ、ノール
農業	ムダバディ	キルワ、カラウリ、ワムコヤ
外務	ゴダナ	モロゴ、ムチルワ
東アフリカ・地域協力	ビウォット	ントウトウ
教育・人的資源	ムシオカ	アウォリ
水資源	ンゲニ	モック、チャンズ
エネルギー	<b>オケモ</b> (~1999年8月18日)	マンガ、キルタ
	<b>マサカリア</b> (1999年8月18日~)	
自然資源	ロトド	レンゲス、トゥワハ
運輸・通信	ンティママ	<b>マームド</b>
工業開発	<b>ニャチャエ</b> (~1999年2月18日。異動を不服として辞任)	ガルガロ、キンクング
	<b>オブレ</b> (1999年2月19日~4月28日)	
	<b>キプトーン</b> (1999年4月28日~)	
観光	コスゲイ	コチャレ、ムガワ
保健	カルウェオ	クリティコス
自治	オンゲリ	サスラ、ムワカル
土地・入植	<b>ンダンブキ</b>	レティング
労働	ングトゥ	エズロ
情報・放送	ニャガー	エキラバ
協同組合開発	<b>キプトーン</b> (~1999年4月28日)	アフエイ、タラール、 <b>オボレ</b>
	<b>オブレ</b> (1999年4月28日~)	
公共事業・住宅	<b>ンガラ</b>	カニリ
環境・自然資源	ニエンゼ	マイス
地域開発	モハメド	
内務・国家遺産・文化 社会サービス	ナシール	ワムワチャイ、マリモイ
通商	カモソ	<b>ンディリンゲ</b> (1999年5月19日~)、 <b>サリム</b> (1999年4月28日~)
調査・技術訓練・応用 技術	<b>コーネス</b> (就任年月日不明)	キアンゴイ
司法長官	ワコ	

#### 4 . 1999年9月6日~2000年5月4日

\* 副大臣の名前は特定できなかったため、割愛した。

\* 府数2、省数14、大臣26名。大臣の減員1はサイトティの大臣職兼務を解いたために発生したものであり、省数減による大臣更迭はない。

府・省	(副)大統領、大臣
大統領府	大統領：モイ
	国務大臣：スンクリ

	国務大臣：マドカ
	国務大臣：ンティママ
	国務大臣：ナシール
副大統領府兼内務・国家遺産・スポーツ振興	副大統領：サイトティ
大蔵・経済計画	内務・国家遺産・スポーツ振興大臣：ンガラ
	大蔵大臣：オケモ
	経済計画大臣：ンダンブキ
農業・家畜・農村開発	農業大臣：オブレ
	農村開発大臣：モハメド
外務・国際協力	ゴダナ
教育・科学・技術	教育大臣：ムシオカ
	科学・技術大臣：コスゲイ
エネルギー	石油エネルギー大臣：マサカリア
	再生可能エネルギー開発大臣：ロトド
情報・運輸・通信	ムダバディ
観光・通商・工業	ピウォット
保健	公衆衛生大臣：オンゲリ
	医療大臣：不明（アナングウェ）
自治	カモソ
土地・入植	ニャガー
労働・人的資源開発	職業訓練大臣：コーネス（～2000年5月5日。更迭）
	労働大臣：ングトゥ
道路・公共事業	キプトーン
環境・自然資源	水資源開発大臣：ンゲニ
	環境大臣：ニエンゼ
	鉱物探査大臣：カルウェオ
司法長官	ワコ

## 5 . 2000年5月5日～12月31日

\* 副大臣の名前は多くが特定できなかったため、異動が判明したものののみ記載した。

\* 府数2、省数14、大臣27名。

府・省	(副)大統領、大臣	副大臣
大統領府	大統領：モイ	トー(2000年9月27日～)
	国務大臣：スンクリ	
	国務大臣：ンティママ	
	国務大臣：ナシール	
	国務大臣：マドカ	
副大統領府・内務・国家遺産・スポーツ振興	副大統領：サイトティ	スンバイウォ(~2000年9月27日)
	内務・国家遺産・スポーツ振興大臣：ンガラ	オスドゥワ(2000年9月27日～)
大蔵・経済計画	大蔵大臣：オケモ	
	経済計画大臣：ンダンブキ	
農業・家畜・農村開発	農業大臣：オブレ	スンバイウォ(2000年9月27日～)
	農村開発大臣：モハメド	
外務・国際協力	ゴダナ	スディ(~2000年5月23日)
		アフエイ(2000年5月23日～)
教育・科学・技術	教育大臣：ムシオカ	

エネルギー	科学・技術大臣：コスゲイ 石油エネルギー大臣：マサカリア 再生可能エネルギー開発：ロトド (~2000年11月8日。病死)	
情報・運輸・通信	ムダパディ	モック(~2000年5月5日。更迭) ケアー(2000年5月23日~) サング(2000年9月27日~)
観光・通商・工業 保健	ピウォット 公衆衛生大臣：オンゲリ 医療大臣：アナングウェ(~2001年2 月28日。更迭)	コスケイ(~2001年2月28日。更迭)
自治	カモン	アフエイ(~2000年5月23日) シルマ(2000年5月23日~)
土地・入植	ニヤガー	オボレ(~2000年9月27日。更迭) ケアー(~2000年5月23日) スディ(2000年5月23日~)
労働・人的資源開発	職業訓練大臣：ルト(2000年5月5 日~) 労働大臣：ングトゥ	
道路・公共事業	キプトーン(~2000年6月21日。更 迭)	モック(2000年9月27日~。2000年5月 5日に情報・運輸・通信省副大臣を解任さ れたが、4ヶ月において再び道路・公共事業 省副大臣に任命された)
環境・自然資源	水資源開発大臣：ンゲニ 環境大臣：ニエンゼ 鉱物探査大臣：カルウェオ	
司法長官	ワコ	